

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (17)	○災害対策 運営推進会議で訓練内容等を報告し、地域に協力を願っているが、進展無くそのままの状態になっている。地域との交流が少ない。備蓄もない。	災害時に入居者が安全に非難できるよう、積極的に地域とかかわりを持ち、協力体制の基盤を築く。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事に参加する。 ・近隣の店舗とコミュニケーションを取る。 ・防災訓練が3月に決まったが運営推進会議の日と同じくすることができなかったので、ご意見を伺う。 	1年
2	10 (9)	○運営に関する利用者・ご家族等意見の反映 面会・電話での近況報告・家族会等でご家族のご意見・ご要望は伺っているが、言いにくいようなことは聞き取れていないのではないかな。	入居者・ご家族が何でも話せる現場の雰囲気があり、意見・要望が反映される施設を作る。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が笑顔で挨拶をする。 ・思いやりを感じる援助を行う。 ・月1回のミーティングで接遇面を毎回啓発する。 ・次回の家族会でアンケートを取る。 ・結果をまとめ、ご意見を抽出、精査し、検討、実行に移す。 	半年 ～ 1年
3	5 (4)	○市町村との連携 日ごろから市町村と連携することが根付いていないので、機会があったとしても、間が空くとまた距離を感じてしまう。	施設内の力だけで運営するのではなく、地域、市と密な関係性をつくり、サポートしていただきながら円滑な施設運営を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム連絡会で市町村とのかかわり方についてアドバイスをいただく。 ・ボランティアセンターに行き、情報を得る。 	2年
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。